

◆2024年5月の新刊

日本キリスト教団出版局

信仰生活ガイド 全8巻 《第2期第1回配本》

祈りのレッスン

やなしたあきこ
柳下明子 編

日本基督教団番町教会牧師
日本聖書神学校教授

『信徒の友』記事を書籍化、信仰生活入門シリーズ第2弾

初めて祈る人から、ベテランまで、すべての人にお届けする「祈りの手引き書」。「祈りって何？ 何をどう祈る？」という祈り入門から、教会の歴史の中で捧げられてきたお手本になる祈りの紹介、礼拝の中での祈りについての解説、日々の祈り方の具体的な提案など。教会での読書会などにも最適。

四六判・並製・128頁・定価1,540円（本体1,400円+税）

ISBN978-4-8184-1164-7 C0016

【第2期続刊予定】『老いと信仰』2024年7月予定 『苦しみの意味』2024年9月予定

【第1期好評発売中】『主の祈り』『十戒』『使徒信条』『信じる生き方』『教会をつくる』

各巻 定価1,430円



目次

祈りとは

- 1 祈りはキリスト者の呼吸であり息吹である……深田未来生
- 2 祈りは呼びかけから始まる 祈りの要素について……山崎英穂
- 3 祈ることの本質を考える……佐古純一郎
- 4 主よ、祈り心を与えてください！……島 隆三

祈りの遺産

- 1 主の祈り 世界を包む祈り……今橋 朗

- 2 先達の祈りに学ぶ……加藤常昭

- 3 フランススコの「平和の祈り」を読む……石井健吾

教会での祈り

- 1 礼拝でささげられる祈り……荒瀬牧彦
- 2 公同の祈りとしての「罪の告白」 四つの式文に学ぶ……越川弘英
- 3 祈禱会 皆で祈る喜び……小堀康彦

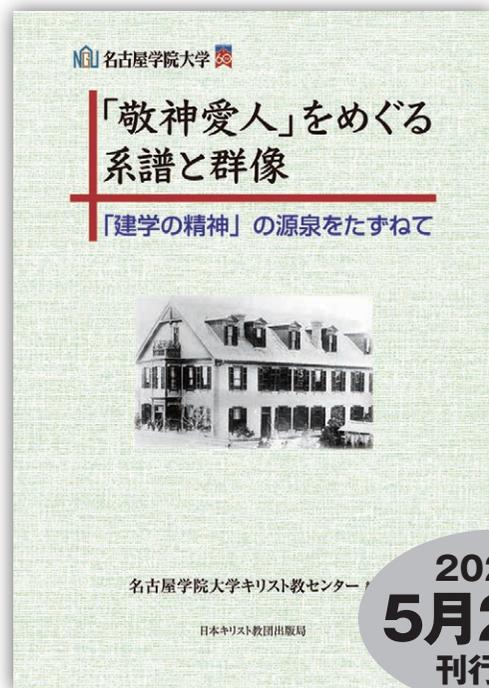
聖霊と祈り

- 1 聖霊に向けて、聖霊を求めて共に祈ろう……石田 学
- 2 霊的生活入門 祈りつつ聖霊と共に生きる……太田和功一
- 3 霊的交わりを求めて……中村佐知
呼吸の祈り／歓迎の祈り／塗り絵をしながら／
一日を振り返る祈り／一年を振り返る祈り／
神に聴くとりなしの祈り

◆2024年5月の新刊

日本キリスト教団出版局

「敬神愛人」をめぐる系譜と群像



「建学の精神」の源泉をたずねて

名古屋学院大学キリスト教センター 編

名古屋英和学校創立者F. C. クライン、社会運動家U. G. モルフィ、神学部長を務めた内村鑑三、大学初代学長福田敬太郎……大学創立60周年を迎える名古屋学院に関わった4人に、建学の精神「敬神愛人」のルーツをたどる論考集。

A5判・上製・296頁・定価4,400円（本体4,000円＋税）

ISBN978-4-8184-1159-3 C3016

※150部の限定配本につき、ご注文が多い場合は冊数調整させていただきます。

2024年
5月20日
刊行予定

目次	プロローグ……小林甲一	第2部 社会運動家 U. G. モルフィのキリスト教理解	第4部 福田敬太郎と名古屋学院大学
	第1部 宣教師F. C. クラインの生涯と「敬神愛人」	5. U. G. モルフィと久布白落実 ——日本美普教会史の一断面……神山美奈子	9. 福田敬太郎の経済社会思想……小林甲一
	1. 名古屋学院・激動の黎明期、生徒の心に火をつけた3人 ——クライン・内村・モルフィ……大藪博康	6. The Transpacific Social Evangelism of Rev. Ulysses Grant Murphy in the Pacific Northwest, 1908-1945: Findings in Seattle Japanese Church Federation Records ……Kazumi Hasegawa	10. 福田敬太郎における名古屋学院大学のビジョン……高見伊三男
	2. F.C.クライン博士と「敬神愛人」——アメリカ調査から ……黒柳志仁	第3部 内村鑑三と名古屋英和学校	資料1 ミッションスクール創設と宣教活動 ——名古屋英和学校と金城女学校 ……笠井雅直
	3. たゆとう小舟に揺れる思い ——クラインの妻へのラブレターをひもとく ……増田喜治	7. イエスの弟子として生きる、内村鑑三……葛井義憲	資料2 F. C. クライン年譜 ——「敬神愛人」を視点として ……山内隆文
	4. 「敬神愛人」の源流——聖書学的視点から……澤村雅史 コラム 1884年初週祈禱会におけるF. C. クラインの説教 ……黒柳志仁、高見伊三男、増田喜治	8. 名古屋英和学校在職中の内村鑑三の「キリスト者の友愛」精神……文禎顯	エピローグ……神山美奈子

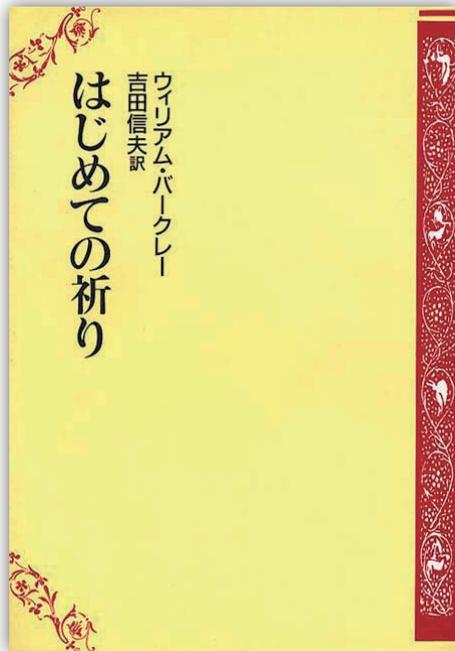
重版買切案内

2024年5月22日刊行予定

日本キリスト教団出版局

長く読み継がれている祈りの名著、重版出来！ 日常生活における祈りの参考書

はじめての祈り



ウィリアム・バークレー 著

吉田信夫 訳

祈る機会が少ない今日の人々や、初めて祈る人々に祈りの方法を示そうとする意図で書かれ、日々の祈り、日曜日の祈り、教会暦による祈り、折々の祈りから成る。

B6判・並製・232頁・定価2,860円（本体2,600円＋税）

ISBN978-4-8184-0028-3 C0016

【注】 価格改定しています。（本体2,000円 → 本体2,600円）

目次

私たちの祈り

日々の祈り

第一日 朝の祈り／第一日 タベの祈り *30日まで収録

日曜日の祈り

第一週 日曜日の朝の祈り／第一週 日曜日のタベの祈り
*第4週まで収録

教会暦による祈り

新年／受難日／イースター／ペンテコステ／諸聖徒の日／
クリスマス／年末 *それぞれ朝の祈り、タベの祈りを収録

折々の祈り

子供が生まれた時／子供が学齢に達した時／家族の中に結婚する者がいる時／家
族に病人がいる時／愛する者が召されて悲しむ時／悪い報告を受けた時／良い報
告を受けた時／誘惑にあった時／決断を要する時／旅行に出かけた者がいる時／
行楽に出かける前に／失意の時／口論の後に／思い煩って心配する時／定年退職
の日が来た時／過ちを犯し誘惑に陥った時

日曜日の詩篇

訳者あとがき



主の来臨を待ち望む教会

Iテサロニケ書論集

焼山満里子 著

主の来臨を待ち望む教会

Iテサロニケ書論集

焼山満里子



教文館

パウロの来臨理解の真相に迫る！

従来、キリスト来臨の「遅延」が問題とされてきたIテサロニケ書を、黙示文学を手がかりに読み直した画期的な論文集。

終末論に支えられた、苦難における希望と励まし、キリストへの参与、兄弟愛の実現など、Iテサロニケ書に現れたパウロ神学の全貌を明らかにする。

[目次]

序論

第1章 Iテサロニケ書における福音

第2章 Iテサロニケ書における十字架の神学

第3章 贖罪論と現代の教会
——パウロによる参与のキリスト論

第4章 パウロ書簡、パウロ後書簡における
静かな生活の勧めと終末待望

第5章 Iテサロニケ書とIIテサロニケ書の文書比較

第6章 I、IIテサロニケ書における来臨

第7章 Iテサロニケ書における「主の日」と
ゼファニヤ書における「主の日」

著者紹介 焼山満里子 東京神学大学(M. Th)、アメリカ、カリフォルニア州クレアモント大学院大学卒(Ph. D)。梅光女学院大学(現梅光学院大学)短期大学部宗教主任、東京神学大学教授を経て、現在、国際基督教大学アーツ・サイエンス科准教授。

A5判・上製・170頁・定価2,750円(本体2,500円+税) ISBN978-4-7642-7484-6 C3016

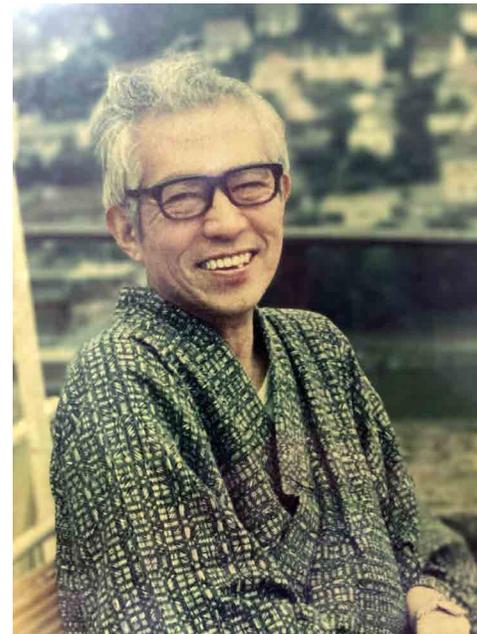
新教出版社 新刊案内 2024年5月16日発売

滝沢克己の現在

没後40年記念論集

滝沢克己協会編

四六判・358頁・本体価格3400円(税込定価3740円)・ISBN 978-4-400-31100-3 C1016



「純粹神人学」とは何か。

滝沢が最晩年に欧州の神学界に問おうとした思想は、没後40年を経て今なお読む者を魅了し挑発し続ける。それに応答した14名の渾身の論考を収録する。

滝沢克己(たきざわ・かつみ)

一九〇九—一九八四年。一高から東京帝大法学部に進んだが直ちに退学。九州帝国大学哲学科に転ず。卒業後、ボン大学でカール・バルトに師事。山口高等商業教授を経て九州大学教授となる。大学闘争では全共闘を支持して辞職。独自のインマヌエル思想を唱え、その影響は「滝沢神学」として国内はもとより海外にも及んだ。

【目次より】

第一部 純粹神人学の可能性の現在

1 実践神人としての中村哲

佐藤 誠

2 滝沢神学の救済論的な可能性に関して

金 珍熙

3 危機にひらかれる自由の在処

——滝沢克己のドストエフスキー論

石井砂母亜

4 私の所有を超えて

——根源的私的所有批判としての滝沢哲学

鈴木一典

5 滝沢克己における「キリスト教と日本人」

水田 信

第二部 純粹神人学と神学の葛藤の現在

6 滝沢克己とカール・バルトの接点と相違点について

牧村元太郎

7 啓示の光の射程

——啓示論をめぐる滝沢克己とカール・バルト

寺園喜基

8 間宗教的解釈学としてのバルト受容

S・ヘネツケ

9 滝沢神学における原型 (Urbild) と模範 (Vorbild)

——イエス・キリストのペルソナの分析における対概念

芝田豊彦

第三部 純粹神人学と哲学の現在

10 哲学との一つの真正な出会い方

黒田昭信

11 戦前の西田哲学批判の背景

前田 保

12 日本哲学史における滝沢克己の位置づけ

白井雅人

第四部 滝沢克己のインパクトの現在

13 九大反戦と滝沢思想

——ファントムプレシンプに寄せて

堀内隆治

14 わからなさへの定位——最首悟と滝沢克己

丹波博紀

一麦出版社の新刊

◎ 4月19日発売

『ナチズムと闘った牧師』

神の人マルティン・ニーメラの物語

クラリッサ・スタート・デヴィッドソン [著]

久野牧 [訳]

定価 3740 (本体3400 + 消費税) 円

A5判・上製・316頁

ISBN978-4-86325-156-4 C0023

「しかし、その時には手遅れであった」という
有名な言葉の作者の

疾風怒濤の物語

ニーメラは言う。「もし戦争を防ぎたければ、平和のためには働かなければならない」。『いかなる国家も教会を破壊することはできない。しかしまた、いかなるこの世の力も教会を救うことはできない。もし教会が減びるなら、自ら滅びるのである。教会が生きるなら、信仰によってのみ生きているのである。彼はまさしくそのように生きた人物である。』

〈訳者紹介〉

久野 牧 HISANO Nozomu

1941年 京城（現韓国）に生まれる

著書

『講解説教 ピリピ人への手紙』1994年

『講解説教 ヤコブの手紙』1998年

『あなたの怒りは正しいか——ヨナ書講解説教』

2001年

『神に栄光・地に平和——クリスマス説教』

2003年

『講解説教 ガラテヤの信徒への手紙・フィレ

モンへの手紙』2007年

『キリスト教信仰 Q & A』2009年

『教会生活の道案内』2009年

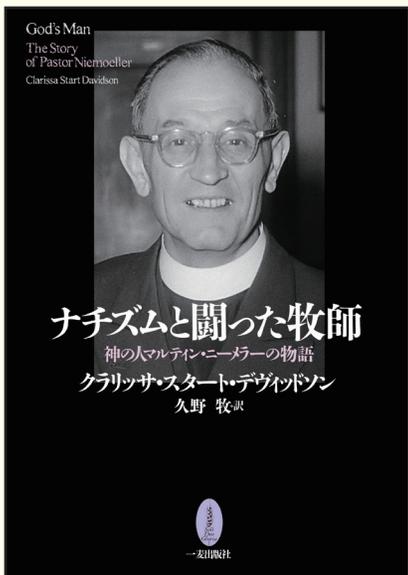
『イエス・キリストの系図の中の女性たち——

アドベント・クリスマスの説教』2014年

『JKに語る！ 新約聖書の女性たち』2020年

『神の子イエスキリストの福音——主イエスと

出会うマルコ福音書講解』2022年



一麦出版社の新刊

◎ 4月26日発売

『福音主義教会法と長老制度』

深谷松男〔著〕

定価 3,520円 (本体3,200円+消費税)

A5判・上製・220頁

ISBN978-4-86325-157-1 C0016

堅固な教会を築き上げるためには、
信仰告白、礼拝・聖礼典、
そして教会法の確立が不可欠である。
世俗の法を超え、世俗の法と異なる原理をもつ、
教会法を基礎から学ぶ手引きの書。

福音主義教会法
と
長老制度

深谷松男

日本の福音主義教会の法について、
初めて体系的にまとめた労作。

民法学者である著者が、日本基督教団常議員、同信仰職制委員会委員として、また長老としての経験を踏まえ、
具体的事例に即し教会法を考察。

〈著者紹介〉 深谷松男 FUKAYA Matsuo

1933年、福島県に生まれる。1953年、日本基督教団福島伊達教会にて受洗。1956年、東北大学法学部卒業、同助手。1959年、金沢大学講師（民法）、1975年、同教授（法学部）。同法学部長、大学院社会環境科学研究科長を歴任し、1999年、定年により退職し、宮城学院長に就任（2009年まで）。1962年、日本基督教団金沢教会にて長老の按手を受け、2024年2月、同仙台広瀬河畔教会長老を辞すまで60年余、長老を務める。日本基督教団総会議員（1966年～1990年）、同常議員（1974年～1990年）、同信仰職制委員会委員（1976年～1990年、2011年～2015年）、東京神学大学常務理事、キリスト教学校教育同盟理事、日本聖書協会理事等を歴任。
現在 金沢大学名誉教授、宮城学院名誉理事。

『旧約聖書の基本』に続き、登場！



B6判 296頁 定価2,750円(本体2,500円+税)

ISBN978-4-264-04494-9 C0016

いのちのことば社 卸コード 01305

新約聖書の基本

各書の内容・著者・執筆場所・
年代・読者・目的・貢献

D・A・カーソン、ダグラス・J・ムー 著
池田基宣、千田俊昭 訳

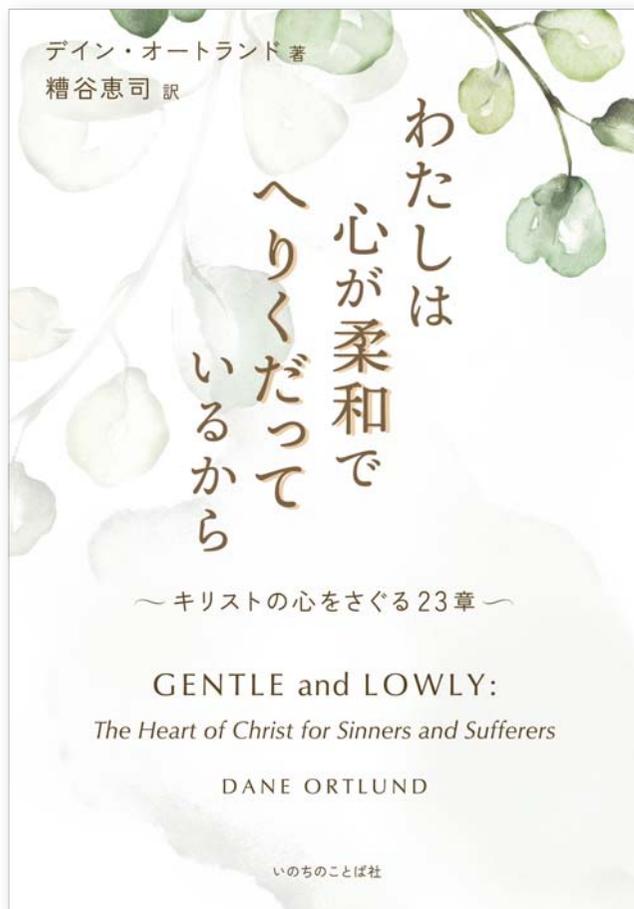
聖書の各書は、私たちの信仰生活にどのようにつながり、どのように貢献するのか。それぞれの文化的背景を考慮しつつ、その意味を探求し、重要な研究成果も簡略化して紹介する。聖書を学ぶテキストとして定評のあるベストセラーの要約版。

D. A. カーソン (D. A. Carson) トリニティ神学校新約聖書研究教授。
ダグラス・J・ムー (Douglas J. Moo) ホイートン大学新約聖書名誉教授。

池田 基宣 (いけだ もとのぶ)
恵みキリストの教会 (兵庫県宝塚市) 牧師。大阪聖書学院教師。大阪聖書学院、シンシナティ聖書神学校、アビリン・キリスト教大学大学院に学ぶ。

千田 俊昭 (ちだ としあき)
旭ヶ丘キリストの教会 (宮城県仙台市) 牧師。大阪聖書学院非常勤講師。東北学院大学、シンシナティ聖書神学校に学ぶ。訳書に『ティンデル聖書注解 ヨハネの手紙』(ジョン・R・W・ストット著、いのちのことば社) がある。

イエスご自身を思いめぐらす



B6判 304頁 定価2,310円(本体2,100円+税)
ISBN978-4-264-04490-1 C0016
いのちのことば社 卸コード 14205

わたしは心が柔和で へりくだっているから キリストの心をさぐる 23章

デイン・オートランド著 糟谷恵司訳

マタイ 11 章のみことばを中心に、私たちに対して主が抱いておられる御思いを説き明かす。米国で話題の信仰書、待望の邦訳登場！

キリストの「わたしは心が柔和でへりくだっている」ということばを中心に、ピューリタンの著述をひもときながら、徹底的に御恵みに基づいた福音の世界を探訪。罪人や苦しみの中にある人々に対してイエスが抱いておられる深い御思いが克明に描き出される。

脳科学から迫る「心のありか」

シリーズ  キリスト教と科学



脳が私の すべてなのか？

シャロン・ディリックス 著 森島泰則 訳

人間とは何であるのか——科学の進歩により、人間を組織する器官の内部まで可視化された現代。神経系の中樞を司る脳の解明こそが、「人間とは何か」の問いに答えを出すことができるのか。人間の脳と心の関係に着目し、脳科学の見地から「人間」について考える。

「脳が私のすべてなのか」は、「人間とは何か」という哲学的な問いなのだ。神経科学だけではこの問いに答えを出すことはできない。神経科学は、脳の中で何が起きているのかを美しいまでの繊細さで描き出してくれるし、「脳とは何か」とか「脳はどのように機能するか」といった疑問に答えを出してくれることは確かだが、「人間とは何か」という問いは、はたらきや仕組みを問うのとはまったく違う。この問いは、科学的方法を超えて哲学、倫理学、そして多くの人々が主張するように神学にまで及ぶのだ。(本文より)

四六判 208頁 定価1,870円(本体1,700円+税)
ISBN978-4-264-04487-1 C0016
いのちのことば社 卸コード 11105

シャロン・ディリックス (Sharon Dirckx)

ケンブリッジ大学から脳機能イメージングで博士号取得。現在、オックスフォード・クリスチャン護教学センター (OCCA) 非常勤講師。英国および米国で機能的磁気共鳴画像法 (fMRI) による研究に従事し、米国では麻薬中毒に関する研究を行った。英国、欧州、北米において、科学、神学、「心と魂」、悪の問題に関する講演や講義を行なっている。最近では、オックスフォード大学で開催されたヴェリタス・フォーラムで講演し、BBCのテレビやラジオ番組にも出演している。また、最初の著書「Why?: Looking at God, Evil and Personal Suffering」は最優秀図書賞を受賞している。夫コンラッドと二人の息子アビーとイーサンとともにオックスフォード在住。